

9. 自治労連・田中代議員

3点、報告とお願いです。第1は自治体職場の非常勤職員問題だ。行政改革のもとで全職員の3分の1~4分の1が非正規職員となり、市民サービスの最前線で、恒常的にしかも専門的職種にも3年~5年の有期雇用も増えている。経験を積んでこそ市民サービスの向上につながっていくが、有期雇用ではそれは望めません。また、低賃金で働くこうした職員は官制ワーキングプアであり、雇用不安を抱えながら働いている。労組としても安心して働き続けられる職場づくりをしたい。最賃や公契約条例、或いは労働者派遣法の抜本改正に向けた運動に結集する。第2は10月16日~17日に開催される全国自治研集会まで、あと一カ月半と迫ってきた。現地実行委員会を昨年10月24日に立ち上げ、県労加盟の皆さんには実行委員会に参加をいただきながら成功に向けて準備を進めてきた。岡山らしさを出そうと発行したニュース吉備団子も9号となった。多くの参加をお願いしたい。第3は去る6月20日に自治研プレ集会を高梁で開催した。生き生きフェスタ in 高梁として「地域主権改革と中山間地域の街づくり」をテーマに600人を超える参加があった。岡山県内には中山間地域が7割を占めており、自治体の課題としては大きいテーマだ。集会の中では自治体職員の役割を考えるコーナーを設けて、参加者の皆さんにも楽しんでもらえる企画も準備した。第4は9月12日に岡山市職労が大工哲弘コンサートを開く。沖縄の問題を私たち自身の問題としてとらえ、楽しみながら「何ができるのか」を考えていくものです。ご参加を。